2011-10-vol.17
17

SSU NEWS

静岡産業大学 http://www.ssu.ac.jp
■経営学部　磐田キャンパス／〒438-0043静岡県磐田市大原1572-1
■情報学部　藤枝キャンパス／〒426-8668静岡県藤枝市駿河台4-1-1
発行者／SSUニュース編集委員会　TEL054-647-0362　koho@ssu.ac.jp

サッカー部の躍進！

男子部
「天皇杯出場」
アマチュアサッカー界屈指の強豪「HondaFC」を破り、静岡県代表として7年ぶりに、天皇杯出場権獲得！

女子部
「世界大会で銀メダル」
左山 桃子さん（経営学部 2年）がユニバーシアード日本女子代表として、銀メダルに貢献！

経営学部

2012年4月、経営学部に心理経営学科誕生!!

「近未来の社会」で活躍できる人材の育成を目指します。

来年4月より設置される「心理経営学科」は、経営学科とスポーツ経営学科それぞれに置いていた「心理学応用コース（ビジネス心理学系統、スポーツ健康心理学系統）」を学科に昇格する形で新設します。

新学科では、「対人コミュニケーション論（心理学）」、「リーダーシップ論」、「組織心理学」、「アサーショントレーニング（心理学特殊講義）」、「心理カウンセリング概論」、「集団の心理学（グループダイナミクス）」、「対人関係の心理学（交流分析）」等、人間関係に関する科目を充実させました。これらの科目を学ぶことによって、近未来の社会で自分らしく、自分の能力を十分発揮して、生き生きと、社会をリードするような生き方ができるようになるでしょう。

静岡産業大学心理経営学科の他大学にはない特徴としては、設置されているすべての科目が『実践知』を目指しており、こうした目的のために授業の内容が編成されているということが挙げられます。また、設置されているすべての科目が「近未来の社会」を見据えています。「近未来では、我々の社会はどうなっていくのか、どう変化していくのか」を本学の教員たちは常に考え、このことに問題意識をもって自分の担当する科目の指導にあたっています。

さらにもう一つの特徴を挙げれば、きめの細かい指導がなされている点です。まさに『手作りの教育』が行われているのです。きめの細かい手作りの教育というのは、「個性を尊重する教育」でもあります。そうした中から他の人にはない「キラリと光る個性」が生まれてくるはずです。

開講科目例（一部紹介）

- ●心理学入門
- ●心理学概論
- ●社会心理学
- ●組織心理学
- ●集団の心理学（グループダイナミクス）
- ●社会心理学調査演習
- ●リーダーシップ論
- ●人間関係論
- ●対人関係の心理学（交流分析）
- ●マネジメント心理学
- ●説得の心理学
- ●リーダーシップとチームマネジメント
- ●広告心理学
- ●メディアと心理
- ●産業組織心理学
- ●ビジネス心理学
- ●経営心理学
- ●モチベーションの心理学
- ●職場のメンタルヘルス
- ●健康心理学
- ●ストレスマネジメント
- ●性格心理学
- ●臨床心理学
- ●心理カウンセリング概論・演習
- ●心身医学
- ●心理学研究法
- ●キャリア形成論
- ●こどもの心理学
- ●親と子の行動心理学
- ●スポーツ心理学
- ●ストレスと健康の科学
- ●スポーツとこころ
- ●メンタルトレーニング概論・演習
- ●アロマセラピー概論・演習
- ●補完代替療法概論
- ●スポーツアロマセラピー　ほか

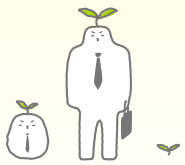
★経営学部新体制

経営学科	流通・マーケティングコース
	会計・ファイナンスコース
	地域総合プロデュースコース
心理経営学科	ビジネス心理コース
	スポーツ心理コース
スポーツ経営学科	スポーツ経営コース
	スポーツ教育コース
	スポーツ保育コース

心理経営学科誕生記念公開講座
メンタルトレーニングとビジネス心理学

新学科誕生を記念して、心理学に関する全4回の公開講座を開催します。最終回では、テレビやラジオでもご活躍されている学習院女子大学教授の江口泰広氏と大坪学長の対談を行う予定です。

◆日時：第一回　10月29日（土）13:15～15:30
　　第二回　11月19日（土）13:30～15:30
　　第三回　12月3日（土）13:30～15:30
　　第四回　1月21日（土）13:30～15:45
◆場所：磐田キャンパスまたは磐田駅前学舎
◆受講料：各回500円（第二回は無料）※全4回受講の場合は1,000円
◆申込方法：大学HP参照（http://www.ssu.ac.jp/about/course_list.html）



連載 スポーツ心理学を学ぶ意義

理想の自分になるために

「スポーツ」には勝敗がありますが、一流の選手たちは、ただ「勝つ」という結果を追い求めているわけではなく、勝利に至る「道筋」を求めています。つまり、勝利とは相手を打ち負かすことではなく、自分の経験を通して「勝つための行動パターンや考え方のパターン」を見つけ出すことなのです。勝利の方程式とは、自分の置かれている位置を正確に把握し、正しく目標を設定し、それに向けて全力を尽くすことです。そうすれば、必ず目標が達成される時が訪れます。

現状を正しく認識すること、適切な目標を掲げること、全力を尽くして行動することには様々な障害が伴い、我々はそれらを乗り越えなければなりません。そのためには、「学習理論」「認知理論」「モチベーションの理論」「コミュニケーションの理論」「リーダーシップ理論」その他、心理学の諸理論をマスターすることが大きな手助けになるでしょう。

心理学コラム

「健康」は、若い時にはあまり意識することはないかもしれません。また、健康は、なくしてしまってその重要さに初めて気がつく、ということもあるでしょう。健康を支えている大きな因子が、生活習慣です。生活習慣は、一度できあがってしまうと、変化させることは難しくなります。ただし、意識を改革することによって、一度身についた悪習慣でも変えることはできます。自分の置かれている現状を正しく把握し、目標とする健康な状態に向かって努力する、という点に関しては、上記に述べたスポーツの場合とほとんど変わりません。

このように、「スポーツ」にも「健康」にも心理学的な要素がかなり含まれているのです。ここで述べたことは、スポーツや健康といった分野に限らず、人生のさまざまな局面において利用できる能力・スキルと言ってもよいのではないでしょうか。

また、今日のように、多くの人が精神的な病に罹かるようなストレスの多い社会では、心身医学や臨床心理学等を学ぶ意義も大きいでしょう。心理学が少しでも人の幸せに結びつくことを願ってやみません。

経営学部准教授 藤田 依久子

「情報デザイン研究センター」

情報デザイン研究センターは、これからの情報社会に重要な情報デザイン及び情報リテラシーに関する研究・教育を行い、情報社会において活躍できる人材を育成することを目的として活動しています。

具体的には、ゼミ研究、卒業研究の集大成として作品公開を行う「情報デザイン展」や、情報デザイン及び情報リテラシーに関連するシンポジウム、公開講座、研究会の開催、卒業研究集の発行などを行っています。

また、下部組織として、「情報デザイン静岡学舎」を静岡市葵区追手町にある静岡市クリエイタ支援センター（CCC）内に設置し、産学連携活動の拠点としています。

情報デザイン研究センターでは、積極的に学生たちに対して産学連携活動の場を提供し、実践的な経験を通して地元産業界で活躍できる人材の育成に挑戦していきます。

詳しくは「情報デザイン研究センター公式HP（http://ssu-iid.jp/）」まで。

「未来型デザイン メディアクリエイターが語るデザインの現場」

今年度、情報学部　情報デザイン研究センターでは、「未来型デザイン」と題した特別講座をシリーズで開講します。

この講座は情報デザイン領域の様々な分野で活躍中のクリエイターを招聘し、実践的な最新のプロジェクトを紹介しながら、同時代のデザイン、メディア表現の可能性を展望するものです。

第一弾は、7月22日（金）に京都のゲーム制作会社（有）キュー・ゲームスで開発マネージャを務めるゲームクリエイターの富永彰一氏をお招きし、「メディアクリエイターが語るデザインの現場」と題し講演が行われました。

前半は、キュー・ゲームス社の歴史や業績について、これまでに制作されたゲームを、実際にプレイしながら紹介され、後半は、ゲーム制作過程の場面などを、完成されたゲーム画面と制作中の画面を比較しながら、わかりやすく説明していただきました。

また、講演の最後には、本学部のゲームクリエイトサークルの学生2名が制作したゲームを披露し、富永様に感想を述べていただくコーナーがありました。

技術的なことに加え、2人ともに、なぜこのゲームを作りたかったのか、独創性や“ならでは”の工夫があるのか、といった質問や、これで完成ということではなく、これを出発点にしてさらなる改善を、といった厳しくも暖かいご批評をいただきました。

講座終了後には、キュー・ゲームス社のゲームを体験プレイできる時間がとられ、多くの学生がPS3の周りに集まり、最後まで熱気にあふれた講座となりました。

なお、今後の招聘予定講師は以下の通りです。

・島本　塁（編集者）

・長尾 洋平（クリエイティブプランナー、Webデザイナー）

静岡産業大学情報学部　情報デザイン研究センター　特別講座 2011

未来型デザイン

メディアクリエイターが語るデザインの現場 Vol.2

ヒロシマ・アーカイブ

被爆の実相をつたえる多元的デジタルアーカイブズ

講師
渡邉 英徳 氏
首都大学東京システムデザイン学部 准教授
情報アーキテクト

被爆に関する歴史的資料をデジタル地球儀GoogleEarth上で可視化するプロジェクト“ヒロシマ・アーカイブ”デジタルテクノロジーを基盤とする今日的な情報デザインのあり方を考える

◆日　時　10月20日（木）16:30～18:00
◆会　場　静岡産業大学情報学部［藤枝キャンパス］ウィステリアホール
◆対　象　一般の方・高校生の方の聴講歓迎★入場無料
◆問合せ　静岡産業大学 情報学部教務・学生スタッフ
TEL 054-645-0181　E-Mail：f-kgs@ssu.ac.jp

サマー化けーション
オープンキャンパス2011

夏のオープンキャンパス『サマー化けーション』が両学部で開催され、1,000名を越す多くの方にご来場いただきました。

今年のオープンキャンパスは、これまでの職員主体の運営から、司会、受付、発表、学内見学などを学生ボランティアが中心となって行いました。来場者のアンケートでも「学生が笑顔で元気よく、対応も良かった」など、好評価を多数受けました。

来年は、プログラムの内容にも学生の意見を取り入れ、より一層「学生主体」のオープンキャンパスを目指していきたいと思います。

学生ボランティアの声

学友会 総務局長（経営学部2年）　大内 雄太さん

私たち学友会は、今回初めてオープンキャンパスに学生ボランティアとして参加させていただきました。

その中で、大学の良い点、誇れる点を参加者に伝える難しさや、高校生と会話を交わすなかで大学に興味を持ってもらったときの嬉しさを感じることができました。

反省点としては、数ある大学の中で本学に興味を持ち、本学まで足を運んでもらった高校生や保護者の方への対応が準備不足もあり十分でなかった点です。

今回の反省を生かし、次年度は、しっかりと大学の魅力が相手に伝わるよう事前の準備を入念に行い、オープンキャンパスに参加してくれた高校生や保護者の方が一人でも多く「来て良かった」と言ってもらえるようにしたいと思います。

ジュビロ磐田ホームゲームで演技披露

6月22日（水）、7月3日（日）にJリーグ「ジュビロ磐田」のホームゲームがヤマハスタジアムで行われ、本学ダンス部のチアメンバー（Candy Doll）が演技を披露しました。演技は試合1時間前に1回、ハーフタイムに1回の計2回。大勢の観客の前で披露することができ、また、サポーターの皆様から大きな拍手と声援をいただき、部員にとって大変良い経験になったと感じています。

本年度は、ヤマハスタジアムやエコパスタジアムのような立派で広々とした会場で演技をする機会が増えてきました。ライン状のダンスを綺麗に揃えたり、手足やぽんぽんを駆使した広がりのある演技に磨きをかけ、会場の広さと実際のバランスに違和感が出ないよう心がけています。今後とも、ダンス部をよろしくお願いします。

キャンパス情報番組「S-Cafe」放送開始

情報学部情報デザイン学科2年　山田 智帆さん

4月に設立された情報学部の新サークルSSU Broadcasting Stationは隔週で昼休みに20分から30分程度、3大学遠隔授業システムを利用してのインターネットライブ中継番組をお送りしています。ネットが繋がっていれば世界中どこに居ても見られるようになっており、学内でも学生食堂2階に巨大スクリーンを置き、学生たちが昼食をとりながらでも見られるようにしています。先生方の普段見られない一面に迫るインタビューをしたり、部やサークルを紹介したり、学生にもっと産大を知ってもらおうと放送を始めました。生放送番組なので毎回ハプニングもありますが、そうしたことも含めて頑張って放送しています。メンバーも少なく全てが初めての事で手探り状態ですが、今後は校外ロケに行って取材を試み、学校外での活動も広げていきたいと思っています。

アメリカスポーツ研修報告

経営学部経営学科3年　古俣 貴恭さん

今回、一週間のアメリカスポーツ研修に参加して感じたことがたくさんありました。まず思ったことはスポーツへの取り組み方の違いです。日本では幼少期から一つのスポーツに限定して取り組む子供が多いのに対し、アメリカではシーズンに合わせて色々なスポーツを経験させます。色々な経験をして将来、色々な方向へ進めるという考えがとてもいいと思いました。次に印象に残ったことは、大学に何を学びに行くかという学生の姿勢です。日本の学生は、僕のように教員を目指していても卒業したら違う企業や会社に進む人も少なくありません。しかし、アメリカの学生は教員なら教員、スポーツトレーナーならそれに関連した仕事に進むという明確な目標を持っている人ばかりでした。一日の生活もほとんどが勉強や実習に費やしていることに驚きました。

アメリカのプロスポーツ選手も受けるトレーニングを受講する古俣さん

他にもプロの試合の楽しませ方など、日本との違いを目の当たりにして多くのことを学ぶことができました。1週間は長いように思いましたが、初めてのことばかりでとても短く感じました。それほど充実した研修だったと思います。

孔子像除幕式

中国福建省の厦門（アモイ）大学から「孔子像（胸像）」が寄贈され、9月6日経営学部にて除幕式を行いました。

厦門大学とは2007年5月に学術及び教育交流協定を締結し、今年4月に本学から厦門大学へ木版画を贈呈したお礼として孔子像が寄贈されました。

設置された孔子の銅像は、高さ73センチ、横94センチ、奥行き65センチ、重量0.75t。台座部分には、両大学は大変離れているが、この孔子像で連携が深まることを期待するという意味の「萬里一像連」という言葉が書かれています。

除幕式には、大坪学長、厦門大学国際学院の鄭通濤院長、川勝平太県知事、渡部修磐田市長ら約50名が参加しました。

式典の前後には、情報学部の「和太鼓部」による迫力のある演技や、経営学部の「ダンス部」による華やかなチアダンスが披露され、華を添えました。

厦門大学（中国）での留学を終えて

情報学部国際情報学科3年　山本 芽衣さん

中国の大学と本学との間に交換留学制度があると知り、語学の習得を目的に今年2月～7月の半年間の留学を決意しました。半年間では限界があると分かっていても、私は強い思いを抱いて留学へ挑みました。留学先は福建省厦門市にある厦門大学で、大学の前には海が広がっている美しい場所でした。現地に行ってみると、想像以上に中国語は難しく、基本の発音すらまともにできませんでした。クラスには欧米やアジア圏から留学している人たちもいて、国際的な雰囲気の中で授業が行われました。私の発音が悪かったり問題の答えが間違っていても誰一人としてバカにせず、それどころか発音が良くなったときには褒めてくれたり一緒に喜びを分かち合ったりしてくれました。最後まで諦めずに頑張れたのも、周りの友達や先生がいたお陰です。また、誕生日にクラスの皆が歌を歌ってくれた時は本当に感動しました。どんな時も優しく、支えてくれた仲間達に感謝の思いでいっぱいです。

半年間にわたる中国での生活は、言葉に言い表すことができないほど価値あるものとなりました。沢山の方と出会えたこの経験は生涯、自分にとって「心の財（たから）」だと思います。

ビーチパーティーで（前列右端：山本さん）

スポーツサイエンスパーク

経営学部スポーツ経営学科4年　和田 新吾さん

夏休みに浜松科学館で開催された「スポーツサイエンスパーク」に、本学の館先生を中心に、小栗先生、山田先生と学生が参加しました。“小学生～中学生に科学の眼を通してスポーツを体験してもらう”をテーマとして、「走るを知る」のコーナーと「地元大学」のコーナーで、「走り」・「倒立」・「なわとび」・「敏捷性」のコツを、学生が子どもたちに指導しました。

子どもたちがトレッドミル（ルームランナー）で走る姿を撮影し、保護者のかたと一緒にビデオを見て、早く走るための改善点をみんなで話し合いました。その後、改善のためのトレーニングをして、もう一度トレッドミルで走ってもらいました。

初めて自分の走りを映像で見た子どもたちは、「腕を振っているつもりなのに、あまり振っていなかった」、「想像していた動きと違ってカッコ悪いと思った」などと言って喜んでくれました。トレーニングの後は「走るのが早くなった気がする」、「さっきよりカッコよくなった？」と、走る動作において意欲や意識を持ってくれる子どもが多くて、嬉しく感じました。

大学祭2011 実行委員長に聞く今年のみどころ

蒼樹祭実行委員長
岡田　伸吾さん
（経営学部3年）

「デカいことやろう」それは安易に成し遂げることが出来ないものに挑戦し達成することだと、私たちは考えています。今、暗いニュースばかりで気持ちが沈んでしまっている日本に対し、私たち静岡産業大学から笑顔を発信し、磐田を、静岡を、日本を笑顔であふれる場所にしたいと思いを込めて、このテーマに決めました。

一人の力は微々たるものですが、学校の関係者の方々、協力していただいた企業の方々、実行委員全員の力で大きなものを作り上げています。それも今年のテーマのデカいことです。もちろん校内企画、ステージ企画を例年とは少し違うデカいものにしましたので楽しみにしていてください。

★デカいことをやろう～smile project～

今年は東北の物産店を行い、利益の全額を東北に寄付します。

ステージ企画では「Performance Exhibition 2011」で高校生ダンスやチア部のダンスなどを企画しています。この企画の最後にはプロのダンサー「ひとりでできるもん」が登場します。お笑いライブではM-1出場のハライチ、元ヤンのコアが笑いを届けに来てくれます。芸人の方々にはカラオケ大会の審査委員もしていただきます。カラオケ大会でテレビの番組のように審査されてみませんか?

鳳翔祭実行委員長
長倉　洋平さん
（情報学部3年）

こんにちは。「第13回鳳翔祭」の実行委員長を務めさせていただく長倉洋平です。今年のテーマは「break」。これは、昨年成し遂げられなかった壁を超え、『新たな挑戦をしよう!』そういった意味が込められています。

その一つに屋外ステージ設置を試みました。また、例年より早くから準備を進めたことで、イベントも昨年の倍以上用意することができ、私たちもワクワクしながら準備をしています。

その準備が円滑に進んでいるのも、地域住民の皆様をはじめ、教職員、ご協賛くださった企業の方々のおかげです。当日はご来場いただいた方々の心を躍らせ、笑顔にさせるような学園祭にすることをお約束します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

★初の野外ステージ

これまで体育館だったステージを、外に持ってくることが出来ました。それにより、一昨年から続いているミス・ミスターコンテストやお笑いライブ、また今年初の試みであるシンクロテイスティングなど多彩なイベントを外から気軽に見ることが出来るようになりました。

そして、皆様が毎年楽しみにしている「お笑いライブ」は、鳥居みゆきさん、飛石連休さんに来ていただき今年の鳳翔祭を一緒に盛り上げてくれます。また、イベントはステージだけでなくグランドや中庭、そしてテニスコートでは大迷路をやるので楽しみにしていてください!

応用心理学研究センター公開講座
心と身体で感じる 香りの働きを学んでみよう

今年度から経営学部で開講されている、中村あづさAnnells客員准教授らの「補完代替療法概論（アロマセラピー演習）」の授業では、世界に一つしかないオリジナルリップクリームを作るなど、学生が楽しみながら学んでいます。この人気授業を、中学・高校生や社会人の方にも受けていただけるよう公開講座を企画しましたので、ぜひご参加ください。

◆開催日：10月8日（土）、12月3日（土）、12月10日（土）
◆時間：各回9:00～17:50
◆会場：磐田キャンパス　2301大講義室
◆受講料：各回6,000円（材料費込み）
※全3回受講の場合は15,000円
※中学・高校生は材料費各回1,200円で受講可
◆申込方法：大学HP参照
（http://www.ssu.ac.jp/about/course_list.html）

ビジネス・イノベーション・アワード2011 大賞受賞

この度、社団法人日本経営士会が主催する「第2回ビジネス・イノベーション・アワード2011」において、本学が「大賞」を受賞いたしました。

このアワードは、経営革新や社会貢献等で顕著な成果をあげた経営者、社会支援者、企業、団体等を表彰して、企業と地域社会の活性化を支援するものです。本学の大賞受賞の評価は、以下の通りです。

『県民の大学』『大化け教育』で経営改革と地域貢献を実現

地元の産業界や他の大学との連携など産学官での積極的な交流を行い、職業人・社会のリーダーを育成をミッションに掲げて「県民の大学」「大化け教育」を実践し、多くの卒業生を地元産業界に輩出するなど、地域社会への貢献に加え定員充足と高い就職率で健全な大学運営を実現していることを高く評価し、大賞を授与します。

公開講座・シンポジウム情報

No.	講　座　名	主催	場所	講座日程	開講時間	受講料	対象	申込期間	備　考
1	公開講座 （補完代替療法概論） 全3回	応用心理学研究センター	磐田キャンパス	①10月８日（土） ②12月３日（土） ③12月10日（土）	各回 9:00～17:50 詳細はHP参照	各回6,000円 （全3回受講される方は15,000円）、中学・高校生は各回1,200円	中学生以上 一般	～10月5日（水） ※12月開講の講座については定員に空きがある場合に限り、申込期限後も受付します。	FAX・郵送・持参のいずれかでお申し込みください。申込書はHPからダウンロードできます。
2	ビジネス心理学 公開講座	応用心理学研究センター	磐田キャンパス または 磐田駅前学舎	①10月29日（土） ②11月19日（土） ③12月３日（土） ④１月21日（土）	13:30～15:30 （①は13:15～） （④は～15:45） 詳細はHP参照	各回500円 （全4回受講される方は1,000円）、ただし②は無料	一般	①～10月25日（火） ②申込不要 ③～11月30日（水） ④～1月16日（月）	
3	特別講座 （未来型デザイン） 全4回	情報デザイン研究センター	藤枝キャンパス	②10月20日（木） ③未定 ④12月23日（金） ※①は終了	各回 16:30～18:00 詳細はHP参照	無料	高校生以上 一般	事前申込不要	お問い合わせ先 054-645-0181
4	シンポジム 「アジアのコンテンツビジネスの最新事情と戦略性」	アジアビジネス研究センター	静岡市産学交流センター	12月10日（土）	13:30～17:50	無料	一般	10月24日（月） ～11月24日（木）	お問い合わせ先 054-645-0181
5	パソコン講座	経営学部	磐田キャンパス	11月26日（土） 11月27日（日） 12月10日（土） 12月11日（日）	Word応用コース ／デジカメコース 13:00～15:00 Excel応用コース ／インターネットコース 15:20～17:20	4,000円 （テキスト代含む）	社会人・学生 ＊4回全て出席できる方 ＊応用コースは基本操作をマスターされた方	～11月20日（日） ＊各コース30名 （先着順）	お問い合わせ先 0538-37-0161
6	公開講座	地域学研究センター	藤枝市立駅南図書館	④11月26日（土） ⑤１月28日（土） ＊①～③は終了	14:00～16:00	各回500円	一般	④～11月18日（金） ⑤～１月20日（金）	お問い合わせ先 054-646-5448
7	冠講座10周年記念シンポジウム 「21世紀の社会が求める人材・地域に貢献できる人材」	静岡産業大学	ホテルセンチュリー静岡	12月７日（水）	14:00～17:00	無料	一般	～11月15日（火）	お問い合わせ先 054-645-0181
8	シンポジウム 「新東名高速道路を活用した新たな地域振興」	地域学研究センター	藤枝キャンパス	12月17日（土）	13:30～17:00	無料	一般	11月7日（月） ～12月9日（金） （予定）	お問い合わせ先 054-645-0181
9	情報デザイン展	情報デザイン研究センター	静岡市クリエイター支援センター	2月23日（木） ～25日（日）	詳細は決定 次第HPで告知	無料	一般 お子様も歓迎	事前申込不要	お問い合わせ先 054-645-0181

冠講座に「TOKAIグループ」が新規に開講

本学の冠講座（寄付講座）にTOKAIグループが今秋より新規に開講しました。冠講座は、企業や各種団体、行政機関の協力によって実現した実践的な講座です。

本学では、2001年度に4講座でスタートしましたが、現在両学部合わせて17の講座となり、質、量とも他大学に類を見ない取り組みとして注目されています。

第1回目は、鴇田勝彦TOKAIホールディングス代表取締役社長が講師を務め、「これからのTOKAIグループの経営戦略」と題し講義が行われました。

講義の中で、TOKAIグループが掲げるTLC（トータル・ライフ・コンシェルジュ）構想についての紹介があり、暮らしの中のあらゆるニーズに即した総合的な事業の展開について、アクア事業や情報通信事業を例に挙げ話をされました。

「子供お茶小事典作成事業」スタート

本学は、地域経済の発展をサポートしています。静岡県の重要な農産物である「茶」は、その経済規模が5千億円とも言われ、地域経済に大きな影響を与えています。近年、生活様式の変化と、多くの競合飲料の出現により、お茶の消費がやや減少ぎみであることに加え、原発事故の風評による静岡茶買い控えで、全国一を誇る茶生産量および取扱量の減少は、静岡県経済にも大きな不安を与えています。

そこで本学では、県の委託を受け、将来の茶の消費者である小学生を対象とした「お茶小事典」を作成・配布する事業をスタートしました。教授陣の作成委員会のもと、新たに雇用された11名のスタッフの中には本学卒業生もいます。完成は3月で県内の小・中学校に配布します。

奮闘する就職支援課

就職支援課長　宮部　勉

奮闘する学生諸君!

大変厳しい雇用環境の中、4年生の就職活動は後半に入りました。内定率は昨年並みかやや悪いというのが本学学生の状況です。個別指導を密にして、希望と適職を合致させ、就職希望者全員の就職先を決定していきたいと考えています。

学生諸君に要望することは

①あきらめずに粘り強く取り組むこと
②希望の業種や職種以外にも目を向けること
③就職支援室を頼ること　の3点です。

就職支援室では…

①学部ガイダンスの実施（情報学部）
②個別ガイダンスの実施（経営学部）
③大学独自のWEBシステムによる求人票公開
④メールによる企業紹介

これらを実施し、絶え間のない就職実現の手助けをしています。今の時点で内定企業のない学生は就職支援室の手助けがかなり必要である段階と考えますので、遠慮しないで支援室のドアを叩いてください。

ガイダンス（8月）於 掛川グランドホテル
（参加して頂いた会社72社、学生参加 約300人）

社会人に向けたキャリアアップ事業

経営学部は離転職者の職業訓練を県より受託しており、その教育過程を委託訓練「経営ビジネス科」と呼んでいます。今年度は20名の訓練生の皆さんが来年2月まで「大学、大学院」並みの緻密なカリキュラムにより経営・経済に関する授業、各種の資格取得講座、面接講座、そしてゼミナールを受講しています。

入校式では、静岡県立浜松技術専門校長、村松様よりご挨拶をいただきました。「現在、経済は厳しく、雇用も引き続き厳しいと思います。だからこそ大学で学生と一緒に経営ビジネスを学び、資格を取得して企業の求める人材像を目指してください。」「訓練生は経歴も年齢も様々です。半年間の交流を通じて仲間と励まし合い、競い合って悔いの残らない時間を過ごしてください。」と訓練生を激励しました。

本学松本学生部長からは「この経営ビジネス科は今年で10年目の開講を迎えます。この間約170名の方が訓練を修了しました。明確な目標を持って、勉強に取り組んでください。来年2月に20名全員が修了できることを祈っています。」と激励しました。

本学では、講義の充実は勿論のこと、一般学生、教職員と交流しながら、大学として特徴ある職業訓練を実施していきたいと考えています。

問合せは経営学部へ

9月13日（火）入校式

先輩の授業（7月）

「内定金言集」奮闘メッセージ

内定獲得者にはそれぞれの努力の跡が見られます。
支援室に残してくれた「金言」を紹介します。

「私に合う企業が絶対ある。次がある。絶対内定取る！諦めたら、そこで試合終了だよ！」
（2010 情報OG）

就職支援室でよく言われた言葉。「会社に興味がなくてはならない、そして、徹底的に人に負けない追求をすることだ！」と
（2010 情報OB）

「親はやりたいように頑張れと励ましてくれた。また、迷うくらいなら受けてみたらと幅広く企業を受けるようアドバイスしてくれた。」
（2010 経営OG）

「心の片隅では“負けない自分がいる限り大丈夫だ”という明るさが自分にはあった。これが認められた。」
（2010 情報OB）

「ひとつ上の先輩が大手の銀行ばかり受験して、なかなか受からず苦戦していた姿を見ていたので、業界や規模を絞らず、営業職を募集している企業に手広くエントリーしていった。」
（2010 経営OB）

「面接では大学生活で頑張ったことは？と必ず質問されます。後輩の皆さん、これだけは負けないと自信を持って言えるものがありますか？」
（2009 経営OB）

就職指導・支援の3段階

1 第一段階　自分を知る

1年次及び2年次では自己の性格と職業適性を把握し、自己理解を進めることによって職業選択を的確に進めることができるよう指導しています。

①**自己分析**　「職業適性」を自身の性格や持ち合わせたスキル、さらには潜在的希望といったものを基に知ることです。就職との関係において学生生活に指針を与えます。

②**EQ分析**　職業生活に必要な意欲、向上心について自己の有り様を認識し、さらに就業への興味・関心の向上の契機をつくるため実施します。

③**SPI対策講座**　SPIは企業の多くが実施する適性検査（能力・性格テスト）です。自分の言語力、論理力、課題解決力のあるなしを認識します。

自己PR講座

2 第二段階　社会・会社を知る

①**会社紹介**　毎授業時に地元企業を中心に（学生が知らない企業を多くして）会社概要や卒業生就職の実績などを紹介しています。これによって会社に対する認識が高まり、応募の際の推進力となります。

②**企業人講座**　職業人としての望ましい考え方やコミュニケーションのあり方等の職業観を養い向上させます。2年、3年次で実施し会社の人事、営業部門等の方を幅広く講師として招請します。

キャリアウォッチングツアー

③**キャリアウォッチングツアー**　年3回程度、地元企業を中心に企業見学を実施し、実際の職場を見学し見識を高めます。

④**インターンシップ**　社会人力をつける「最高の場」で、多くの学生が参加します。

3 第三段階　企業と出会う

①**「ガイダンス」**は県内外の催事場にて多数の会社の人事担当者と順次面談することです。エントリーの条件としているところが多く、「エントリー」→「会社説明会」→「応募」→「試験（筆記、面接）」の入り口となるものです。ハローワークや静岡県経済産業部雇用推進課が実施するもの、就職サイトを運営する民間業者が主催するものなどがあり、これらは12月ころから実施されます。会社参加数は各平均40社、参加学生は県内の場合、最大時2000人。

②**産大主催「企業ガイダンス」**

産大生の採用に意欲がある会社のみが参加します。内定獲得への大きなチャンスとなります。来年の2月1日には静岡市の「ホテルセンチュリー」で実施します。春季、秋季には各学部でも学内単独で実施します。

③**求人票**

●ア　J-NET
産大への求人情報が掲載されているWebサイトです。
本年度、10月7日現在 3,554社（75,172人）の求人があります。

●イ　1,000社訪問・求人開拓　昨年、1,209社を訪問しました。

これらから、学生は第三段階で企業と出会い、
受験し、内定を獲得します。
3年生の1月を迎えたら…みんなで頑張りましょう!!

**『内定獲得ができない場合、「理由」が存在します。
早めに就職支援室の診察を受けましょう』**

「本格的に活動が始まると毎日のように説明会や試験を受けます。時には1日に複数受けたり、県内から県外に移動したりと分単位でのスケジュール管理が求められます。こうした厳しい自己管理はこれまで経験せず、まさに社会人になるための良い勉強になりました。」
（2009 経営OB）

「内定後の面談でのこと「落ち着いていたね」「的確に答えていたね」と言われました。また、「SPIが出来ていたよ、トップだった」「これまで入社した学卒のタイプ以外の人物をという方針があり、今年採りたい人柄、人物像に合致していた。」とも
（2011 情報OB）

インターンシップ「事前講座」

「筆記試験対策として適性検査以外にも一般常識問題集は解くべき。筆記試験は唯一数値で合否が決まるもの。自分の努力がそのまま結果に出るので、落ちると本当に悔しい！」
（2010 経営OB）

「自分の努力がそのまま結果に出るので…」

「ガイダンス…行きたくないなーと思っても“行ったほうが絶対良い！”そして、30分でも、1社でも、また、後ろで聞いているだけでも良いから参加してください。“動くこと”“足を止めないこと”“一回止まってしまうと次の一歩が実にシンドイ就活につながってしまう”」
（2011 情報OG）

「インターンシップは本当にやっておいて良かったです。企業説明会やガイダンスでは得られない情報を多量にしかも質の高い知識として得られるからです。また、就活で必要な言葉使い、要領の良い話し方など自分のものになりました。」
（2009 情報OG）

平成23年度 新任教員紹介

経営学部　丹羽 由一 教授

PROFILE

★出　身　地：愛知県名古屋市
★専門分野：財務戦略、企業経営、金融ビジネス、日本経済、地域経済、地域経営、アジア経済
★趣　　味：国内を歩くこと、海外を放浪すること

生まれは名古屋で大学から東京に出て、政府機関である日本開発銀行に30年以上在籍し、その間ボストンやシンガポールにも駐在しました。また政府のシニアエコノミストやシンクタンクの役員なども経て、3年前に大学教授に転進し、いまではビジネス経験をネタに学生と語るのを楽しみにしています。

「学問は社会に役立つものでなければならない」というのが私の信条で、私自身実務と研究の世界を何度も行き来した経験を活かし、両者間の「インタープリター」となることを目指します。

皆さんもいずれは実社会に出ていくわけですが、その時に大事なのは教科書やマニュアル通りの模範解答ではなく、ビジネス社会のセンスです。外の社会をおそれず、何事にも積極的にトライしましょう。

経営学部　大西 孝之 講師

PROFILE

★出　身　地：大阪府阪南市
★専門分野：スポーツマネジメント
★趣　　味：スポーツ（することも、見ることも）、映画鑑賞（特に邦画）

2008年より非常勤として磐田キャンパスに週1回訪れていましたが、本年より常勤としてお世話になります。学生の皆さんに本学に入学した理由を聞くと、やはり「大化けスイッチを押すために」という答えをよく聞きます。変化が激しい現代社会にあっては、自分自身を変化させ、成長させることが肝要です。自分を変える意欲のある皆さんに対して、私が貢献できることを常に探りながら、私自身も皆さんと一緒に変化し、成長していきたいと思います。研究室にいる時はいつでもオープンにしていますので、遠慮なく立ち寄ってみてください。

経営学部　中村 あづさ Annells 客員准教授

PROFILE

★出　身　地：青森県青森市
★専門分野：アロマセラピー基礎応用、精油フォーミュレーション、妊産婦とベビーのためのクリニカルアロマセラピー
★趣　　味：音楽鑑賞、嗅覚にまつわる書籍を読むこと

「学ぶことによってより学ぶべきことが理解できる」というのが私の軸です。全く英語を十分に話すことができなかった自分が、3年半の留学で多くの壁そして難しさを体感し、なんとか今があります。部屋の水道が壊れたときに、電話でその状況を説明して修理に来てもらうことも一苦労な毎日でした。頭で考えて「わかる」ということは、それを理解して「できる」ということとイコールではありません。私は1人でも多くの皆さんに理解して「できる」ようになるステップを踏んでほしいと願っています。頭で考えるより、体感しそして学んでみることで何が必要か、何が必要でないかも実感できると思うので、今のうちになんでも挑戦してみてくださいね。

情報学部　堀川 知廣 特任教授

PROFILE

★出　身　地：静岡県浜名郡新居町（現湖西市）
★専門分野：地域産業政策、農業政策、茶業政策
★趣　　味：料理（作ること、食べること）、ウオーキング

2011年4月に静岡産業大学に来るまで、静岡県職員でした。20～30代は、研究所で農作物につく病害虫の研究をしていました。害虫や病原菌を理解することが、防除法を作る近道だと考え、昼も夜も畑の中ですごしました。40～50代は、県庁で、静岡の中小企業や農業を元気づけるための方策を一日中考えていました。

静岡県は、商工業や農業が盛んで、ニュージーランドより大きな経済規模を持つ県です。産業を作ってきた人や地域を、知と体で学んでもらい、地域社会で活躍する人材になるための実践的教育をしたいと考えています。

経営学部　青山 芳之 特任教授

PROFILE

★出　身　地：東京都目黒区
★専門分野：マーケティング（主としてチャネル論）、流通論・商学、スポーツ経営学
★趣　　味：ゴルフ、野球、読書（歴史もの、ドキュメントもの等）

大学卒業以来40年強を研究者として生きてきましたが、前半は、（財）流通経済研究所において、流通問題を中心的な課題としてきました。後半は大学教員として、埼玉女子短期大学（流通論、商学総論を担当）を経て、1997年より2011年3月まで、順天堂大学スポーツ健康科学部においてスポーツマネジメント論、スポーツ用品論などを担当してきましたが、この間心がけてきたことは、実践的な研究ということです。そういう意味で、学生諸君には進路指導を含め、社会に出て役に立つ様々なことを伝えたいと思っています。

経営学部　武田正樹 特任教授

PROFILE

★出　身　地：埼玉県さいたま市
★専門分野：社会心理学（リーダーシップ、コミュニケーション）、教育心理学、社会学（宗教社会学、音楽社会学、医療社会学）
★趣　　味：作曲…2011年4月にギターオリジナル作品集CD『山頭火』発売、ギター演奏、東村山市民音楽祭でギター合奏団の定演にゲスト出演、北甲斐音楽祭参加等、テニス、ビリヤード、映画

2011年4月から本学に勤務していますが、静産大の学生には素直で明るい人が多い、という印象を持ちました。授業にも積極的に参加している人が多く素晴らしいと思います。大学時代に自分の好きなことを一つでも二つでも見つけて、それに取り組んでいってもらいたいと思っています。好きなことには夢中になれるし、長く続けることが出来ます。また、好きで一つのことを長く続けていると、そこには常に新しい発見がありわくわくします。それに、いつの間にか自分の周りに師匠や仲間や弟子が出来て、人生が深まっていくように思います。

経営学部　高城 佳那 特任講師

PROFILE

★出　身　地：京都府京都市
★専門分野：カウンセリング
★趣　　味：旅行、映画鑑賞、動画鑑賞、絵画鑑賞、スポーツ観戦、アウトレットショッピング、料理、ワイン、食べる事、スカイダイビング、ゲーム

昨年度から心理学教科を担当しており、本年度からはカウンセリングルームでカウンセラーとしても従事しております。カウンセリングというと、今でもまだネガティブなイメージが残っておりますが、その古い間違ったイメージを払拭し、新しい正しいカウンセリングのイメージを本学に広めたいと思っています。豊かな自然に恵まれた環境の本学で、学生の皆さんと心躍るような新しい発見を、共に共感しながら学んでいけるような講師でありたいと願っております。

情報学部　土居 繭子 特任講師

PROFILE

★出　身　地：静岡県藤枝市
★専門分野：日本語教育、異文化間コミュニケーション
★趣　　味：旅行、料理（食べる方）、写真

静岡産業大学に来て、最初に思ったのは「挨拶の声が多いなぁ」ということでした。それは、コミュニケーション力の高い学生が多いからだと思っています。人と話をする、それは社会で生きていくために大切なことです。

私は特に留学生の授業を担当しています。彼らが日本で大学生活を送るため「言葉の力」を高める支援をしていきます。そして、日本人学生と留学生が共に学び、理解し合える場が提供できるよう、サポートしたいと思っています。

平成23年度（前期）特別教育奨励賞 表彰者紹介

（個人の部）

【経営学部】＜特別教育奨励賞＞

竹内　瑞恵さん（経営学部4年）
松浦　夏美さん（経営学部3年）
◆5学連男女選抜チーム対抗戦出場
山田　珠美さん（経営学部2年）
◆国民体育大会バレーボール競技（成年女子6人制）出場
浦野　裕貴さん（経営学部2年）
◆第65回全日本学生体操競技選手権大会出場
（第61回西日本学生体操選手権大会男子個人総合6位）
◆全日本種目別選手権大会出場権獲得（全日本学生体操競技選手権大会個人総合2位）
◆全日本学生体操競技選手権大会つり輪 優勝
上村　粋誉さん（経営学部4年）
◆第65回全日本学生体操競技選手権大会出場
（第61回西日本学生体操選手権大会男子個人総合15位）
杉浦祥太郎さん（経営学部2年）
◆第8回全日本タンブリング競技選手権大会男子1位
◆第28回世界トランポリン選手権大会出場（第20回世界選手権大会最終選考会1位）
◆ワールドカップ日本代表（日本大会）
上田　　渉さん（経営学部1年）
◆全日本学生体操競技選手権大会跳馬 優勝
山下はるなさん（経営学部3年）
◆第20回世界選手権大会最終選考会出場（第20回世界選手権大会二次選考会5位）
◆ワールドカップ日本代表（中国大会、日本大会）
◆全日本学生トランポリン競技選手権大会個人Aクラス女子2位
◆全日本学生トランポリン競技選手権大会シンクロナイズドAクラス女子1位
濱浦　祐貴さん（経営学部4年）
◆全日本学生柔道体重別選手権大会出場（東海学生柔道体重別選手権大会66kg級3位）
小山　将太さん（経営学部2年）
◆全日本学生柔道体重別選手権大会出場（東海学生柔道体重別選手権大会81kg級2位）
宿輪　幸治さん（経営学部2年）
◆全日本学生柔道体重別選手権大会出場（東海学生柔道体重別選手権大会100kg級2位）
関根　龍成さん（経営学部2年）
◆全日本学生柔道体重別選手権大会出場（東海学生柔道体重別選手権大会90kg級3位）
岡田　紘味さん（経営学部3年）
◆全日本学生柔道体重別選手権大会出場（東海学生柔道体重別選手権大会78kg級1位）
◆ロンドンオリンピック一次選考会 出場権獲得
左山　桃子さん（経営学部2年）
◆ユニバーシアード競技大会サッカー日本女子代表 準優勝

【情報学部】＜特別教育奨励賞＞

角田　　奨さん（情報学部3年）
◆第49回東海学生バスケットボール大会 優秀選手賞
村松　元基さん（情報学部4年）
小川　紘平さん（情報学部2年）
河村　　駿さん（情報学部2年）
◆第66回国民体育大会成年男子6人制 静岡県代表

（団体の部）

【経営学部】

柔道部
◆第60回全日本学生柔道優勝大会出場（第58回東海学生柔道夏季優勝大会1部3位）
女子柔道部
◆第20回全日本学生柔道優勝大会出場（第18回東海学生女子柔道夏季優勝大会3位）
体操部
◆第65回全日本学生体操競技選手権大会出場
（第61回西日本学生体操選手権大会男子団体総合6位）
サッカー男子部
◆天皇杯全日本サッカー選手権大会出場（スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会 優勝）
トランポリン部
◆全日本学生トランポリン競技選手権大会団体競技Aクラス女子3位
フットサル部
◆全日本大学フットサル大会出場（全日本大学フットサル大会東海地域予選 優勝）

【情報学部】

男子バスケットボール部
◆第49回東海学生バスケットボール大会　第4位
◆第86回天皇杯全日本総合バスケットボール選手権大会・静岡県予選 準優勝
◆第64回東海総合バスケットボール選手権大会出場

◆ロンドンオリンピック
一次選考会出場権獲得
岡田 紘味さん
（経営学部3年生）

◆第46回全日本学生トランポリン競技
選手権大会 女子シンクロ 優勝
山下 はるなさん（経営学部3年生）
蔵田　岬さん（情報学部2年生）

◆2011年トランポリン
ワールドカップ川崎大会出場
山下 はるなさん
（経営学部3年生）

図書館通信 憩い空間

●図書館利用時間
平　日9:00-18:30
（長期休暇中は9:00-17:00）
土曜日9:00-12:00

9月6日に経営学部で孔子像の除幕式があり、情報学部からは和太鼓、経営学部からはチアが参加して、式に華を添えました。この様子は静岡新聞に掲載されましたので、データベースを使って記事を読んでみましょう。

まずは図書館HPの「データベース」から、『静岡新聞データベース』を選びます。中央の「静岡新聞記事データベース」をクリックして、キーワードで検索をしましょう。キーワードはもちろん「孔子　静岡産業大学」。検索結果は1件ですが、読んでみると記事の内容も日付も違います。さあ、ここがポイントです！　実際の記事には「静岡産業大学」ではなく「静岡産大」と書かれていました。そこで「孔子　静岡産大」でやり直すと、今度は除幕式の記事が見つかります。便利なデータベースですが、些細なことで記事を見落とすことがあります。頭を柔軟にして、いろいろなキーワードでトライしてくださいね。

藤枝図書館サポーター手作りPOP

在学生・保護者へのお知らせ

現在日本学生支援機構奨学金の
貸与を受けている皆さんへ

●1年生～3年生

次年度も引き続き貸与を希望する場合や奨学金の貸与を辞退する場合、インターネットを通して願いを提出する必要があります。詳しくは12月頃に掲示で案内します。

●4年生

奨学金の返還に係る重要な説明会を10月～11月頃に予定しています。詳しい日程は、掲示またはHPで案内します。必ず出席してください。

人事異動

●退職　職員

濵　　康介
経営学部硬式野球部コーチ
（6月30日付）

川守田順子
情報学部学務グループ教務・
学生スタッフ事務
（8月31日付）

後期　大学行事カレンダー

	経営学部	情報学部
10月10日（月）体育の日	通常授業	
15日（土）	補講	
22日（土）	入試*学内立入禁止	
29日（土）	補　講	
11月 4日（金）	休講（入試）*学内立入禁止	
5日（土）	入試*学内立入禁止	
11日（金）		休講（鳳翔祭準備）
12日（土）	補講	鳳翔祭
13日（日）		鳳翔祭
14日（月）		休講（鳳翔祭片付け）
18日（金）	休講（蒼樹祭準備）	
19日（土）	蒼樹祭	
20日（日）	蒼樹祭	
21日（月）	休講（蒼樹祭片付け）	
26日（土）	入試（AM）*学内立入禁止	補講（AM）
	補講（PM）	入試（PM）*学内立入禁止
30日（水）	学内企業ミニガイダンス	
12月10日（土）	補講	補講
15日（木）	卒業研究発表会	
17日（土）	入試*AM学内立入禁止	
23日（金）天皇誕生日	通常授業	
24日（土）～1月9日（月）	冬季休講	
1月10日（火）	授業開始	
	卒業論文受付（～20日）	
13日（金）	休講（センター試験準備）*学内立入禁止	
14日（土）～15日（日）	センター試験*学内立入禁止	
17日（火）	金曜授業	
21日（土）	補講（AM）	
	入試*PM学内立入禁止	
23日（月）	後期授業終了	
24日（火）～26日（木）	補講	
24日（火）～28日（土）		補講
27日（金）～31日（火）	定期試験	
30日（月）～31日（火）		定期試験
2月 1日（水）～ 2日（木）	休講（入試）*AM学内立入禁止	
3日（金）～10日（金）	定期試験	
10日（金）	学内合同企業ガイダンス（3年）	
13日（月）	7大学企業ガイダンス（3年）	
	追試験申込締切	追試験申込締切
18日（土）	入試*AM学内立入禁止	
20日（月）	成績発送（4年生）	成績発送
21日（火）	履修ガイダンス（1年生）	
23日（木）	履修ガイダンス（2年生）	
24日（金）	履修ガイダンス（3年生）	追試験
27日（月）	再試験申込締切	
28日（火）～29日（水）	追試験	
3月 4日（日）	保護者相談会	
5日（月）	再　試　験	
12日（月）	入試*AM学内立入禁止	
13日（火）	卒　業　式	
19日（月）～24日（土）	2012年度前期仮履修登録（Web）	
21日（水）		入試*AM学内立入禁止
29日（木）～30日（金）		在学生オリエンテーション

※詳細については各キャンパス教務のHPで確認してください。

クラブ・サークル紹介
経営学部 サッカー男子部

静岡産業大学の設立（1994年）に併せてサッカー部も活動を開始しました。東海学生サッカーリーグでは2003年からの5連覇を含む7度の優勝を成し遂げ、全国大会の総理大臣杯では準優勝1回、ベスト4に2回、インカレではベスト4に1回進出しました。2000年から3シーズンはJFLにも参戦、今年の天皇杯の静岡県代表決定戦ではJFLのホンダFCを破り、3度目の決勝大会への出場を果たしました。

情報学部
ゲームクリエイトサークル

私達ゲームクリエイトサークルでは、ゲーム製作を通して多くの人達と交流することを目的として活動しています。ジャンルに制限は設けず、誰もが自由に製作できる環境を目指しています。今年はオリジナルカードゲーム製作をメインに活動してきました。作業が難航することもありますがその分やり甲斐は大きく、得られる達成感は他に代えられないものになると思います。設立して新しく、これからというサークルですがメンバー一丸となってゲームを作っていきたいと思います。